

現地PRイベント

- **事業概要** 東日本に招へいた方々が登場してのトークショーや、参加自治体によるプレゼンテーションステージ、伝統工芸や食文化を体験できるコーナー等の「ステージプログラム」、さらには参加各自治体の一押しが「文化」「温泉」「食」「名所」「祭り」の 카테고리ごとに堪能できる「展示コーナー」、東日本の魅力を伝える「旅行情報・相談コーナー」等によるPRイベントを開催。上海の多くの人々に東日本の魅力を実際に肌で感じていただく。
- **日時** 2015年11月27日(金)～同月29日(日)
10:30～19:00
※初日27日(金)については、10:30からオープニングセレモニーを実施。
- **会場** 環球港(Global Harbor)
住所:上海市普陀区中山北路3300号
地下2階 太陽大庁イベントスペース(地下鉄3・4号線「金沙江路」駅直結)
- **入場料** 無料
- **主催** 外務省・在上海日本国総領事館
- **参加自治体** 宮城県・福島県・茨城県・栃木県・群馬県・新潟県・青森県・山形県 [8県]
- **後援** 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)、日本政府観光局(JNTO)、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)上海事務所、日本政府観光局(JNTO)上海事務所、上海日本商工クラブ
- **実施内容** ・会場内を大きく**3つのコーナー(①ステージプログラム ②展示コーナー ③旅行情報・相談コーナー)**に大別して開催。
・展示コーナーは、参加各県が誇る自慢の名物を5つのカテゴリー(文化、温泉、食、名所、祭り)に分けて紹介。
また、旅行情報・相談コーナーでは、東日本へ旅行するための様々な情報を提供。



①ステージプログラム

オープニングセレモニーを始めとして、魅力あるステージプログラムを数多く実施。

招へい事業で東日本の魅力を体験した方々が登場し、文化、温泉、食、名所、祭りをテーマに**トークショー**を実施。

また、食テーマのトークショーでは、招へいの際に体験した地元料理のレシピを紹介する等、魅力的なプログラムを展開。

他にも、**参加各自治体が自県の魅力を独自にPRするプレゼンテーション**、**伝統工芸や食文化を体験できるステージ**、**招へい事業の様子を収録した映像の上映**等、東北地方の魅力満載なステージプログラムにより会場を盛り上げた。

②自治体展示コーナー

東日本の参加各県の一押しを5つのカテゴリー(文化、温泉、食、名所、祭り)に分けて紹介。

③旅行情報・相談コーナー

東日本へ旅行するための**様々な情報**を提供。

具体的には、**招へいルート紹介**、**被招へい者による「私の一押し旅行コース」紹介**、**日本政府観光局による旅行情報提供**、**旅行代理店による旅行相談**、**写真コンテスト紹介**、**浴衣撮影スポットの設置**。

④関連企画

現地PRイベント事業の関連企画として、招へい事業で実際に東日本を旅した方々が郷土料理のレシピを紹介し、参加者が実際に調理し、味わって頂ける「**東日本料理教室**」、上海市内の各レストランで東日本の郷土料理を味わえる「**東日本料理週間**」等も実施。

ステージプログラム

	11/27 (金) 1日目	11/28 (土) 2日目	11/29 (日) 3日目
10:00			
30	オープニングセレモニー 10:30～10:50 (20分)	出陣！奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊 10:30～11:00 (30分)	青森 津軽三味線LIVE 10:30～11:00 (30分)
	映像上映(20分)	映像上映(10分)	映像上映(10分)
11:00			
30	SNH48 迷恋东瀛スペシャルトークショー 11:10～11:40 (30分)	山形県プレゼンテーション 「美しい山形、魅了の山形」 11:10～11:40 (30分)	福島県プレゼンテーション 「福が満開、福のしま」 11:10～11:40 (30分)
	映像上映(10分)	関ジャニ ビデオメッセージ	関ジャニ ビデオメッセージ
12:00	福島での感動を、ここ上海で。 上海 フラガール 11:50～12:30(40分)	迷恋东瀛トークショー (蔻蔻) 11:50～12:20 (30分)	茨城県 特別ステージ 「茨城よさこい連絡会 よさこいダンスパフォーマンス」 11:50～12:10 (20分)
	映像上映(30分)	くまモン応援ステージ 12:25～12:40(予定)	和響 和太鼓パフォーマンス 12:20～12:40 (20分)
30		映像上映(10分)	映像上映(20分)
13:00	福島県体験ステージ 「会津地方民芸品 絵付け体験 ～さわって、見て、楽しい体験ができます～」 13:00～13:30 (30分)	宮城県プレゼンテーション 「宮城県」 12:50～13:20 (30分)	迷恋东瀛トークショー (KIMI) 13:00～13:30 (30分)
30	映像上映(10分)	宮城県体験ステージ 戦国武将甲冑着付け体験・記念撮影 13:20～13:50 (30分)	映像上映(10分)
	群馬県プレゼンテーション 日本一のゆるキャラ「ぐんまちゃん」祭り 13:40～14:10 (30分)	映像上映(10分)	福島県体験ステージ 生きた化石・シーラカンスの謎に迫る 環境水族館「アクアマリンふくしま」 13:40～14:10 (30分)
14:00	映像上映(10分)	迷恋东瀛トークショー (赵涤尘) 14:00～14:30 (30分)	映像上映(10分)
30	JTB東日本旅行企画紹介 14:20～14:40 (20分)	映像上映(10分)	東日本体験！わんこそばチャレンジ！ 14:20～15:00 (40分)
	映像上映(10分)	「青森 津軽三味線LIVE」 14:40～15:00 (20分)	
15:00	迷恋东瀛トークショー (脊梁in上海) 14:50～15:20 (30分)	映像上映(10分)	映像上映(10分)
	映像上映(10分)	茨城県プレゼンテーション 「よさこいダンスと プレゼントつきクイズ大会(茨城県)」 15:10～15:40(30分)	迷恋东瀛トークショー (食尚小米) 15:10～15:40(30分)
30	出陣！奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊 15:30～16:00 (30分)	映像上映(10分)	関ジャニ ビデオメッセージ
16:00	関ジャニ ビデオメッセージ	栃木県プレゼンテーション 「栃木県観光PR&クイズ大会」 15:50～16:10 (20分)	福島での感動を、ここ上海で。 上海 フラガール 15:50～16:20 (30分)
	迷恋东瀛トークショー (黒米粒) 16:10～16:40 (30分)	映像上映(10分)	映像上映(10分)
30	映像上映(10分)	栃木県体験ステージ 「踊る色達～染め付けパフォーマンス～」 16:20～17:00 (40分)	群馬県体験ステージ 「ぐんまの食と文化の祭典」 16:30～17:20 (50分)
	東日本人気キャラ集合ステージ 16:50～17:10 (20分)	映像上映(10分)	
17:00	映像上映(10分)	迷恋东瀛トークショー (曉明Alex) 17:10～17:40 (30分)	映像上映(10分)
30	迷恋东瀛トークショー (晃悠Lunar) 17:20～17:50 (30分)	関ジャニ ビデオメッセージ	迷恋东瀛トークショー (张志林) 17:30～18:00 (30分)
	映像上映(10分)	空手道 演武披露 17:50～18:10 (20分)	映像上映(10分)
18:00	日本アニメコスプレショー 18:00～18:20 (20分)	映像上映(10分)	エンディングセレモニー 18:10～18:30 (20分)
30	映像上映(10分)	東日本体験！利き酒チャレンジ！ 18:20～18:50 (30分)	映像上映(30分)
	JTB東日本旅行企画紹介 18:30～18:50 (20分)		
	映像上映(10分)	映像上映(10分)	
19:00			

オープニングセレモニー

イベント初日の午前10:30から行われたオープニングセレモニーは、非常に盛況でした。まず、主催者側から片山和之・在上海日本国総領事が挨拶を行い、東日本の魅力についてPRを行いました。続いて、来賓として遇見浩・上海市人民对外友好協会副会長による挨拶が行われ、テープカットが行われました。また、上海アイドルグループ・SNH48の戴萌さんと莫寒さんが登場し、さらに人気グループ・関ジャニ∞さんから特別ビデオメッセージが寄せられました。関ジャニ∞さんは、メンバー7人それぞれが東日本の魅力を伝え、特に、上海方言での挨拶に来場者は歓声を上げていました。



自治体展示コーナー

「文化」「温泉」「食」「名所」「祭り」の5カテゴリー毎に、参加自治体の一押しを展示しました。来場者は興味深そうに写真や説明に見入り、自治体の職員に質問もしていました。



ステージプログラム

ステージプログラムもバラエティー豊かでした。例えば、「福島を感動を、ここ上海で。上海フラガール」では、情熱にあふれた踊りで福島をPRしました。「会津地方民芸品絵付け体験」では、来場者が赤べこの絵付けに参加して、楽しみながら伝統工芸に触れていました。そのほか、大人気のゆるキャラ「ぐんまちゃん」、「出陣！奥州・仙台おもてなし集団伊達武将隊」、ゆるキャラ集合ショー、日本アニメのコスプレショーも、特に子供や若者に人気でした。招へい事業に参加した、ブロガー「脊梁in上海」、新浪ネット人気観光ブロガー「黒米粒」、「日本に100回行っても足りない」の作者「晃悠」の3名は、本年9月に訪れた東日本での体験をトークショーで披露しました。脊梁さんは、群馬県・富岡製糸場と栃木県・日光東照宮という2つの世界遺産に言及し、来場者を魅了していました。黒米粒さんは山形県の芋煮祭りと宮城県の新米等を紹介しました。晃悠さんは、茨城県の大洗温泉を絶賛していました。会場は楽しい雰囲気にもまれ、笑いと拍手が止まらない1日となりました。



PRイベントレポート 2日目(2015年11月28日(土))

2日目は、土曜日ということもあって、会場は特に多くの来場者で賑わいました。



ステージプログラム

開場後間もなく、「出陣！奥州・仙台おもてなし集団伊達武将隊」のパフォーマンスが前日より多くの来場客を引きつけました。その後、山形県と宮城県による観光PR、宮城県による「戦国武将甲冑着付け体験・記念撮影」のインタラクティブなステージ、津軽三味線の生演奏、茨城県による観光PR及び「よさこいダンスとクイズ大会」、栃木県による「観光PRとクイズ大会」、栃木県による「踊る色達～染め付けパフォーマンス～」のステージ、空手道パフォーマンス、「東日本体験！利き酒チャレンジ」等の多彩なステージプログラムを実施し、来場者に東日本の魅力をPRしました。

初日と同様、招へい事業に参加した3名がトークショーに登場しました。有名グルメ番組キャスターの菟菟さんは、青森県の花巻祭り、秋田県の花巻焼等のグルメを紹介しました。カメラマンの趙滌尘は、福島県の実酒と温泉が一番気に入ったと話しました。ブロガーの暁明さんは、岩手県の鳴子温泉を余すところなく紹介し、東日本の美食と温もりが感じられました。

また、東日本を応援するため、くまモン・熊本県営業部長が駆けつけてくれました。可愛いアクションで会場全体を盛り上げてくれました。



東日本料理教室

イベント会場と同じフロアにあるABCクッキングスタジオで開催した「東日本料理教室」では、招へい事業に参加した菟菟さんが、一般参加者18名を対象に東日本料理の作り方を教えてくれました。参加者それぞれが試行錯誤しつつも楽しみながら、青森県のりんごカレー、山形県の芋煮、岩手県のお汁粉の3品を作り、試食会も開かれました。また、菟菟さんからは、東日本の観光に関するアドバイスについても話していただきました。



旅行情報・相談コーナー

旅行情報・相談コーナーでは、東日本のお勧め観光ルートを紹介、招へい事業に参加した22名それぞれの押し紹介のほか、浴衣を試着しての写真撮影、写真コンテストの案内と応募作品の展示等、来場者が参加できる企画を用意しました。また、日本政府観光局(JNTO)上海事務所や旅行代理店による旅行相談、在上海日本国総領事館によるビザ相談も実施し、東日本に興味を持った方がその場で旅行の相談する場面も多く見受けられました。



PRイベントレポート 3日目(2015年11月29日(日))

イベント最終日も多くの来場者で賑わいました。

ステージプログラム

開場後間もなく、津軽三味線の演奏が観客の注目を集めました。その後、福島県による「福が満開、福の島」、茨城県による「よさこいダンスパフォーマンス」も人気を集めました。また、太鼓パフォーマンスの音は会場全体に響き渡りました。続いて、福島県による「生きた化石・シーラカンスの謎に迫る 環境水族館「アクアマリンふくしま」」も子供らが楽しんで参加していました。

午後には、「東日本体験！ わんこそばチャレンジ！」が行われました。一口大の蕎麦を参加者のお椀に入れられ、それを食べ終わると、次々と蕎麦が入れ続けられるという様に、会場は大きな盛り上がりを見せました。岩手県では、男性なら70～80碗、女性なら50～60碗で合格と見なされ、証明書も交付されるそうです。2分間のチャレンジでしたが、最も多い人で22碗もの蕎麦を食べ切っていました。初日に好評だった「福島での感動を、ここ上海で。上海フラガール」と「ぐんまの食と文化の祭典」も同様に来場者を魅了していました。

また、招へい事業に参加した、上海のテレビ局ICSシェフ大会上位8位選手の1人で料理家のKIMIさん、グルメブロガーの食尚小米さん、上海の音楽プロデューサーの張志林さんがトークショーに登場しました。KIMIさんは、千葉県の寿司等を紹介し、食尚小米さんは新潟県の精米工場とせんべいを紹介、張志林さんは音楽プロデューサーの観点から、群馬県、茨城県、福島県での体験が自身にもたらした「ひらめき」について講演しました。



東日本料理教室

この日も2日目に続き、ABCクッキングスタジオで東日本料理教室を開催しました。KIMIさんは、福島県の豊水梨漬け味噌野菜炒めと仙台牛タン煮を教えました。KIMIさんによると、豊水梨漬け味噌野菜炒めのアイデアは福島県で体験した果物農園から生まれており、その豊水梨が甘くて水分も多いことから、農園の主人に豊水梨を使った家庭料理を教えてもらったということです。もう一つの牛タン煮も言うまでもなく、口の中で溶けるような食感でした。



エンディングセレモニー

18時から、名残惜しくもエンディングセレモニーが開催されました。終了後もなお、資料を手にとったり、浴衣試着体験をしたり、観光について問い合わせをしたりする来場者の姿が見受けられました。



3日間の環球港でのPRイベントのほか、連動企画として、アンコウ鍋、牛タン等の東日本の名物料理が味わえる「東日本料理週間」を上海市内の17店舗の日本料理店で12月11日まで開催しました。また、写真コンテストを12月10日まで開催しました。後日、受賞作品を発表します。